



JASSO PRESS

令和4年（2022年）3月25日



報道関係者各位

## 「令和2年度学生生活調査・高等専門学校生生活調査・ 専修学校生生活調査」結果の公表について

独立行政法人 日本学生支援機構では、このほど全国の学生・生徒を対象として実施した「令和2年度学生生活調査・高等専門学校生生活調査・専修学校生生活調査」について、調査結果を取りまとめましたので、下記のとおり公表いたします。

### 記

#### 1. 調査の概要

- (1) 調査目的：全国の学生・生徒を対象として、その生活状況を把握することにより、学生・生徒にかかる生活支援事業の充実のための基礎資料を得る。
- (2) 調査対象：学生生活調査…大学学部、短期大学本科及び大学院の学生  
高等専門学校生生活調査…高等専門学校（第4、5学年）本科の学生  
専修学校生生活調査…専門学校（専修学校専門課程）の生徒  
※高等専門学校生生活調査と専修学校生生活調査は、平成30年度に試行調査を行い、令和2年度より隔年で実施することとしました。
- (3) 調査時期：令和2年11月（隔年調査）
- (4) 調査方法：調査対象学生・生徒を無作為抽出し、所定の調査票により調査を実施。
- (5) 回収率：学生生活調査…41.5%  
高等専門学校生生活調査…68.6%  
専修学校生生活調査…78.6%
- (6) 調査内容：【経済状況について】  
学生生活費(学費と生活費の合計)、学生の収入状況、  
家庭の年間収入額、アルバイト従事状況、奨学金の受給状況  
【生活状況について】  
週間平均生活時間、通学時間、大学の学生支援体制への満足度、  
学生の不安や悩み（週間平均生活時間以外は学生生活調査のみ実施）

## 2. 調査結果の一例

※大学昼間部の調査結果は、令和3年9月に公表した速報値から変更はありません。

### (1) 経済状況について

1年間（令和元年12月～令和2年11月）の学生生活費は、前回（平成30年度）調査と比較して、全ての学校種で減少しており、学生の収入額については、大学昼間部、短期大学昼間部、高等専門学校、専修学校で減少していました。

#### 【学生生活費（支出額）】

学校種	令和2年度調査	
	学生生活費	前回調査との比較
大学昼間部	1,813,000 円	100,500 円減 (▲ 5.3%)
短期大学昼間部	1,555,900 円	71,700 円減 (▲ 4.4%)
大学院修士課程	1,750,600 円	38,200 円減 (▲ 2.1%)
大学院博士課程	2,254,300 円	45,600 円減 (▲ 2.0%)
大学院専門職学位課程	2,173,500 円	113,700 円減 (▲ 5.0%)
高等専門学校	739,900 円	53,200 円減 (▲ 6.7%)
専修学校	1,682,800 円	77,200 円減 (▲ 4.4%)

#### 【学生の収入額】

学校種	令和2年度調査	
	学生の収入額	前回調査との比較
大学昼間部	1,927,600 円	73,700 円減 (▲ 3.7%)
短期大学昼間部	1,655,300 円	62,500 円減 (▲ 3.6%)
大学院修士課程	1,948,300 円	4,100 円増 (0.2%)
大学院博士課程	3,192,500 円	60,200 円増 (1.9%)
大学院専門職学位課程	2,774,000 円	38,000 円増 (1.4%)
高等専門学校	785,500 円	42,800 円減 (▲ 5.2%)
専修学校	1,753,200 円	90,000 円減 (▲ 4.9%)

(2) 生活状況について

典型的な1週間の生活時間について、週6時間以上と回答した学生の割合を前回(平成30年度)調査と比較すると、大学昼間部、短期大学昼間部では「大学の授業の予習・復習、課題など」の割合が最も上昇し、「アルバイト・定職」の割合が最も低下しました。大学院では、「大学外の学習、研究など」の割合が最も上昇し、「大学内での授業、研究、実習、実験(オンライン授業の視聴時間を含む)」の割合が最も低下しました。

学校種	大学の授業の予習・復習、課題など		アルバイト・定職	
		前回調査との比較		前回調査との比較
大学昼間部	50.9%	23.0 ポイント増	61.6%	5.6 ポイント減
短期大学昼間部	37.2%	18.2 ポイント増	59.3%	5.5 ポイント減

学校種	大学外での学習、研究		大学内での授業、研究、実習、実験 (オンライン授業の視聴時間を含む)	
		前回調査との比較		前回調査との比較
大学院修士課程	49.9%	6.6 ポイント増	85.1%	7.0 ポイント減
大学院博士課程	51.6%	4.6 ポイント増	65.7%	9.4 ポイント減
大学院専門職学位課程	73.4%	4.7 ポイント増	79.0%	4.2 ポイント減

※高等専門学校生生活調査と専修学校生生活調査では、今回調査から生活時間の設問を追加したため前回調査との比較はしていません。

3. 調査結果は、下記からご確認いただけます。

学生生活調査

URL : [https://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei\\_chosa/2020.html](https://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_chosa/2020.html)

高等専門学校生生活調査、専修学校生生活調査

URL : [https://www.jasso.go.jp/statistics/kosen\\_senshu/2020.html](https://www.jasso.go.jp/statistics/kosen_senshu/2020.html)

**独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO)**

学生生活部 学生支援企画課/河窪・中原

TEL : 03-5520-6169 FAX : 03-5520-6047

URL : <https://www.jasso.go.jp/>